

区のまちづくりに関するワークショップ結果まとめ (北区)

目次

1. 実施概要	・・・ P 1
2. 活用したい区の資源	・・・ P 2
3. 解決すべき区の課題と課題解決に向けた方向性・アイデア	・・・ P 5
4. 理想とする区の姿	・・・ P 20

1. 実施概要

(1) 実施日時・場所

■北区（全体）

日時：平成 28 年 3 月 20 日（日）13：00～16：00

場所：市役所本庁舎（北区役所）

■御津地区

日時：平成 28 年 5 月 15 日（日）9:00～12:00

場所：御津支所

■建部地区

日時：平成 28 年 5 月 15 日（日）14:30～17:30

場所：建部町文化センター

■一宮地区

日時：平成 28 年 5 月 21 日（土）14:30～17:30

場所：一宮地域センター

(2) 参加対象者および参加者数

区内在住・在勤・在学の高校生以上の方

	北区（全体）	御津地区	建部地区	一宮地区
10代	1	2	0	7
20代	1	2	0	0
30代	4	0	2	1
40代	1	1	1	1
50代	3	0	2	2
60代	9	5	19	2
70代	11	14	6	8
80代以上	1	0	1	2
不明	0	0	0	3
合計	31	24	31	26

(3) ワークショップの進め方

4～5人のグループに分かれて、「活用したい区の資源」、「解決すべき区の課題」、「課題解決に向けた方向性・アイデア（市民、行政等の多様な主体が実践すること）」についての意見を出し合うグループワークを行いました。

また、北区（全体）のワークショップでは、最後に、参加者が個別に記述した「理想とする区の姿」を掲示し、それぞれの参加者が共感できる「理想とする区の姿」に投票しました。

2. 活用したい区の資源（全体まとめ）

（1）場所・景観

活用したい区の「場所・景観」については、「自然」（83件）や「名所・史跡」（48件）、「寺・神社」（47件）、「施設」（43件）に関する資源が多く挙げられました。

分類	資源名称(主なもの)
施設 (43件)	岡山空港 御津工業団地 県立図書館 公民館 充実した医療福祉施設 動物愛護センター スポーツ施設(ももたろうアリーナ) 京山動物園、池田動物園
公園 (30件)	子どもの森(大きな公園) 西川緑道公園 御津スポーツパーク 運動公園 三野公園 近水公園 岡山城・後楽園 高松城址
学校等 (10件)	保育園・幼稚園 大学 岡山医大 大学が多い(岡山大学、岡山大学医学部、理科大学、商科大学、ノートルダム清心)
寺・神社 (47件)	尾治針名眞若比め神社 志呂神社 七曲神社 寺院(法界院、金山寺、妙善寺) 吉備津神社 伊勢神社(内宮、外宮、まつり) 国神社
名所・史跡 (48件)	造山古墳(造山、千足) 古墳群 玉松城 旧山陽道 吉備路 津島遺跡 お船入り 河原邸
自然 (83件)	里山(北部) 静かさ、自然、森林、空の広さ、周辺の山々、田んぼ 遊歩道 ほたる、湿地帯に鳥 宇甘川 旭川(桜並木)、旭川上流部 建部の森 吉備の中山 臥竜山
交通 (18件)	JR吉備線 津山線のローカル感 JR、路面電車 自転車(ももちゃり)
その他 (24件)	都心 商店街 足守 八幡温泉 温泉

(2) ひと (人材、組織)

活用したい区の「ひと (人材、組織)」については、特定の著名人 (51 件) が最も多く、また、「市民」(24 件) や「地域活動」(18 件) に関する資源も比較的多く挙げられました。

分類	資源名称(主なもの)
著名人 (51件)	Dr.ハチヤ 坪田謙治 福渡 平田慎一 ストローアート 備前焼 多久さん 土光敏夫 菅井竜也 将棋の名人 滝善三郎 難波抱節 犬飼木堂
行政等 (3件)	岡山市役所職員 民生・児童委員 保護司
市民 (24件)	高齢者、おじさん・おばさん 大学生 在住外国人 芸術の人物 スポーツの人物
団体 (11件)	NPOタブララサ ラクダNPO NPOだっぴ ライオンズ、ロータリークラブ アムダの活動 たけべおこしプロジェクト
地域活動 (18件)	自治会 町内会 ESD 民生委員、愛育委員 文庫活動 みつネット 医介 福祉の連携
企業 (8件)	カバヤ まつだ牧場 木下大サーカス

(3) もの (特産品、食、工芸等)

活用したい区の「もの (特産品、食、工芸等)」については、「農産品」(64件)に関する資源が最も多く挙げられました。

分類	資源名称(主なもの)
農産品 (64件)	もも 白桃 ぶどう(ピオーネ) 桃太郎ぶどう マスカット しいたけ 山の芋 トマト 黄ニラ いのししの肉
水産品 (14件)	魚 アユ ウナギ 貝 海苔
その他食べ物 (17件)	お酒 きびだんご ヨーグルト 焼き肉屋が多い
工芸品・特産品等 (11件)	伝統工芸 備前焼 みかげ石産地 万成石 撫川うちわ 烏城紬
その他 (6件)	キジ 野鳥 ウグイス、メジロ、キジ 山野草(草花)

(4) こと (行事、風習等)

活用したい区の「こと (行事、風習等)」については、イベント (86件) が最も多く挙げられました。

分類	資源名称(主なもの)
イベント (86件)	うらじゃ 桜まつり(旭川以外にも) 夏祭り、だんじり 満月BAR 花火大会 マラソン大会、岡山マラソン 秋まつり 建部祭り 西川マーケット、マルシェ カヌー
伝統 (23件)	獅子舞 棒遣い 神楽みこし 昔話 歴史ストーリー(桃太郎伝説、温羅の文化、矢喰神社)
その他 (12件)	釣り グローバル化に対応させる多様な日本の地域文化 自然災害が少ない 便利さ

3. 解決すべき区の課題、課題解決に向けた方向性・アイデア（各回ごと）

北区（全体）

（1）産業・観光

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
まちなかの魅力・にぎわい ・駅前活性化(にぎわい) ・西川の整備 ・1kスクエアの周辺に施策がない ・岡山駅の周りに人が集まりすぎている。もっと広範囲に広げたい ・「イオン」をなんとかしたい	・旧林原工場跡を考えてほしい ・操車場跡地の充実
商店街の活性化 ・商店街の繁栄が必要 ・商店のにぎわい創出 ・商店街の活性化、ソフトづくり ・周辺地域の商店街(シャッター通り) ・買い物するところが少ない ・商店街のマンション化	
地場産業の振興 ・中小企業の景気回復、中小企業の継続問題 ・産・官・学の協働不足 ・職人、小企業支援 ・学生の就職活動の助け ・企業が少ない	・物づくりや催しを通じて活性化
観光振興 ・英語表記、ピクトグラム少ない ・岡山空港、岡山市の観光施設等の掲示充実 ・地域のカラーを作る仕組み ・農村ホームステイ ・山林をいかす	・観光資源利用、観光ルートを設定してお客を呼び込む ・観光立市・行政・JR・市民(観光ボランティア)・市内のお菓子屋さん ・観光地それぞれにボランティアを配属
農業振興(担い手づくり等) ・農業で稼げない雰囲気 ・農家の担い手不足 ・農業の後継者不足 ・若者農業者支援 ・耕作放棄地、荒れ畑の増加 ・岡山の桃(白桃)を知ってもらいたい ・マルシェ ・区内食料不自給	・空いた田畑の情報を集める(JA) ・営農産業 ・農業⇒お金だけじゃない自立支援 ・農地の活用、農地を市で貸出し ・荒れた水田の利用 ・地元の生産物をもっと身近に ・地産地消区内自給率UPへ向けて！ ・特産物を行政・市民がPRするSNS活用
鳥獣被害対策 ・いのしし、しか対策 ・いのしし対策	・いのしし・しか対策、畑の周りをミント系のハーブを植えれば近寄ってこない (加賀中央町で実証済)

(2) 道路・公共交通

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
<p>鉄道・バスの利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減便、夜間の公共交通が少ない(終電・バスが早い) ・電車・バスの高齢者割引 ・移動できない ・利用者が少ない、足りない ・細やかな送迎 ・自動車交通抑制 ・公共交通放射状+環状(新設)補足 ・めぐりんを後楽園、病院等のポイントにめぐらせてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の充実 ・市民の足(交通機関)の確保 ・高齢者が街に出やすい公共交通を ・電車を南区まで延長 ・ノンステップバス、レールバスいずれも車両を低床化する、レールの環状化、バス路線の放射状、環状の連携 ・デパート前で乗り降りができる ・デパート、ショッピングセンターと郊外との無料バスを走らす(例:北海道十勝バス) ・市の駐車場を1時間¥100にしてほしい、運賃¥100のエリアを広げる(めぐりんバス) ・バスマップをやめてスマホで情報を見れるように
<p>路面電車の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環状化 ・路線拡大 ・低ステップ化 ・新設路線の増加(岡南地区) ・停留所 ・環状線 岡山駅から大学病院、市役所を通ってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車活用先進都市(富山・長崎)、路面電車の環状化(お年寄りの足になる)
<p>中山間地域交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域交通 ・山間部の交通問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンドタクシー ・中高年対象に公共交通について考えるフォーラムを開催(特に中山間地域) ・子どもを対象に「公共交通が無くなると…」を繰り返し伝える ・コミュニティバスの勉強会
<p>鉄道(吉備線LRT)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉備路の交通利便性 ・吉備線治線の公共交通充実(停留所からの) ・吉備線LRT/BRT 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉備線BRT化を新エネルギー導入で再検討(自動運転・水素・EV)、吉備線LRT化の実現
<p>自転車利用環境、市道の拡大、地域内遊歩道の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車文化として自転車利用環境を整備 ・ももちゃりの活用拡大 ・自転車道(安心) ・自動車交通の規制 ・自転車優先の社会 ・自転車文化の充実 	
<p>自動車交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山医大周辺の交通渋滞 ・自動車交通の規制 ・交通渋滞、交通抑制(公共交通の拡大) 	<ul style="list-style-type: none"> ・医大と市が協力して交通渋滞を解消 ・自転車とバス&ライド ・自転車が安心して通行しやすい道にする

(3) 保健・福祉、子育て・教育

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
高齢者の生きがいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の有効活用 ・高齢者の働く場不足 ・世代間競争をやめる ・外に出ない高齢者 ・お年寄りを外に！ ・高齢者の買い物 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の活用(知識、伝統) ・3世代交流サロンの開設、高齢者サロン ・高齢者が集まって話等ができる(高齢者カフェ等) ・高齢者の「老人クラブ」の充実・拡大 ・高齢者の方の職場復帰、高齢者の活用(伝統・経験) ・シルバー人材センターの充実
健康づくり、健康寿命 <ul style="list-style-type: none"> ・要介護者健康年齢向上に向け地域で取り組む健康増進活動 ・健康市民おかやま21京山会議イベント(健康寿命) ・サロンで健康寿命を延ばす無料の講座等開催 ・健康余命の延伸策 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康市民おかやま21イベントでの健康促進 ・健康寿命対策として地域の指導者を育て、コミュニティハウス、公民館、公会堂で指導する(健康体操、近隣を歩くなど)
単身高齢者、高齢者世帯への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・マンション一人暮らしの高齢者への対応 ・老々介護の問題 ・高齢者が多い ・高齢者の独り暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物、掃除など不便な方に時間ある人を登録して、相互助け合う形を作る ・弁当配達の際に声掛け(一人暮らし高齢者世帯の)
医療・介護サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・充実した医療機関と共同して健康・食育 ・高齢者の医療保険が高い ・後期高齢者保険の廃止 ・保険料は給与収入でなく全所得 ・健康・医療・福祉分野における他・多分野との連携 ・介護福祉、保育スタッフ不足の解消 ・看護師さんの再雇用 ・在宅介護 	
子どもとその親の居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの少子化、子どもが少ない、子どもの居場所 ・子ども達の遊び場がない(公園) ・子どもが宿題をしたりする場が必要 ・子育て中の親の居場所 ・まずは近所の子どもたちに関心を持つ ・仕事を離れた人々を子育ての為に有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化、人口減少を人の絆で活性化させたい ・子育て中の保護者のつどいの場をつくる ・愛育委員の活動の強化(子育ての悩み) ・高齢者を活用した子どもの徳育 ・親子の居場所 ・声掛け運動 ・未活用公園×こども自然あそび ・子ども同士が教え合う活動を通して活性化させたい ・子ども達が地域とつながる場 ・子ども地域会の会合に参加できる
母親・子どもの健康づくりなど子育て支援施策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての補助(無料化)3人目～ ・子育て支援 ・児童手当の拡充 ・子どもの健全育成支援 ・保育料無料、幼児教育(無償化) ・子どもの予防接種の充実 ・各公共施設におむつ交換場や授乳場所を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい街作り(行政)
困難を抱える子への支援充実 <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザー・ファザーの所得の問題 ・困難を抱える子・親を支えるNPOの資金不足 ・病氣療養中の子ども支援 ・児童虐待 	
共働きしやすい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザー・ファザーの所得の問題 ・共働き ・放課後児童クラブの充実 ・保育士の拡大 	
保育、就学前教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・未入園児、待機児童対策 ・保育所・学童保育の待機児童 ・幼稚園、認定こども園の抽選もれ ・保育所の充実、保育の受け皿が少ない ・保・幼受け入れ態勢 ・保育園の数 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンターの充実・拡大 ・公園も活用できると思います(保育園整備) ・保育園の整備、幼稚園空教育の活用 ・幼・保全員受け入れ無料 ・保育士の給与等の改善(上昇希望) ・放課後子ども教室の拡大 ・保育士(大阪牧方市)勤務スケジュール
青少年の健全育成 <ul style="list-style-type: none"> ・少年少女の非行への対応 ・万引き対策 ・健全育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼小中のPTA組織の充実 ・中学校と大学とNPOがつながるための助成を区や市が行う(NPOだっひ) ・町内の公会堂で夏休み放課後等に宿題をする為開放し見守る
教育内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・徳育 ・地域の歴史について未学習、未体験 ・岡山から発信できる岡山と外を知る教育 	

教育環境の充実 ・小中学校に冷暖房	
学校問題 ・学校園の荒れ ・中高生の問題児の増加 ・引きこもりや不登校	
家庭・地域・学校の協働 ・学校だけの教育は課題 ・学区の子どもは学区の小学校へ行かない、中学校区の見直しを ・学校・地域いろんな世代が交流できる場づくり ・大学・学校が多い ・ボランティアの教育者を増やす、ボランティアなど人を集める方法	
生涯学習の充実 ・生涯学習の補助、先人を招いて教えてもらう ・図書館では宿題・学習ができないのでそれができる施設を増やしてほしい	・図書館の利用、図書館・公民館で勉強ができる ・公民館をもっと利用しては、異文化交流もできる公民館の活用 ・ふれあいセンターを増やして充実させる ・コミュニティハウスの活用 ・趣味のため無料で利用できる場所を(将棋や囲碁) ・市職員の研修を市民講師で行う
教員への支援 ・保育園・学校の先生の勤務問題、人数不足 ・教員が多忙で子どもに向き合えない	

(4) 防災・防犯

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
地域の防災・防犯力の強化 ・防災意識の低さ ・防犯パトロール、夜間ボランティア ・ワンルームマンションが多すぎる ・空家対策、修復(行政の援助強化)	・消防機能別団員の拡充、消防団のなり手不足、学生消防隊 ・防災の取組の充実 ・溝や川の、子ども・高齢者の安全
用水路の安全対策 ・用水路整備 ・用水の柵等転落事故防止の対策	
交通安全 ・高齢者の運転	

(5) 生活・環境、市民サービス

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
生活衛生対策 ・車からのボイ捨てが多い、道路でたばこ ・ごみの不法投棄 ・喫煙吸い殻問題 ・河川敷の汚れ、浸漬 ・自然環境減少、道路脇の草刈 ・捨て犬・猫 動物の適正飼育の周知 ・動物愛護精神の啓発 ・公衆トイレをキレイに	・河川管理⇒県に責任、2級河川の環境整備活動 ・公衆トイレの新築増築(市内各所)
自然環境の保全 ・自然保護(環境)と農業や人命の対立 ・能登川 お魚調査隊、水草の問題 ・太陽・水・山林自然エネルギー ・身の回りに動物が少ない ・自然遊びの場 ・温暖化対策	・太陽・水・山林いかず自然エネルギー
周辺地域対策 ・旧市街と新市街(郊外)の明確化 ・市中心部とその周辺部の差 ・市街地と周辺部の格差(交通整備など) ・北区の場合は中央と山間分の違いが多く見受けられる ・地域の特性化(住居、里山)	

(6) 特色ある地域づくり

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
<p>地域のつながりの希薄化、コミュニケーションの場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減による地域の変化 核家族の孤立化の解消 老若男女集える場が少ない コミュニティの疎遠化 いろいろな人と繋がるきっかけが少ない コミュニケーションの深化 地域活動に参加したくなる仕組み 安全・安心のネットワーク充実 「お互いさま」の思想 住んでいる人が考え決める場 婦人会の活動促進 産・官・学の協力 京山ってこんな町、コンセプトビジョンが明確 人材足りない、人を集める(ボランティア) 行政情報の届け方の見直し(届かない) 	<ul style="list-style-type: none"> 学区の交流イベントの共有化 住民が1つの目的のために参加できるものを(イベント) 地域の一体化 自治会組織の改革 多様な市民の場作りから コミュニティに関わる機会を増やす 地域においては高齢者と若者のふれあいがあまりないように思われる 公民館の利用時間を使いやすく、公民館ブランディング 地域など小さな範囲でどんな地域にしたいか話す 市民が取り組む近所との繋がりがづくり、見守り、声掛け、地域づくりの場・しくみ(自治) 1年1善(地域とかで良い事する日) ESD活動の積極推進 地域活動の部分的アウトソーシングを検討する(有料)
<p>地域の担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域リーダーの育成 若い人の地域進出 役をしない人が増えた(地区の役) 地域活動への参加を促す 安全・安心のネットワーク充実 	<ul style="list-style-type: none"> マルシェづくり(職人・小企業者)、NPOタブラサ 「なんでも屋」のNPOを設立 大学との連携を拡大 ボランティア体験の機会や種類を増やす ボランティア団体の財源強化、ボランティア等の活動で絆づくりをして活性化させたい 地域活動する人を開拓し確保 リーダー、ファシリテーター、コーディネーター育成
<p>女性・若者の力をいかす</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性・若者の力の活用 男女共同参画の問題 女性参画 若者の所得の問題 若者の就職 若者の居場所 	<ul style="list-style-type: none"> 若者の参画を促すためにNPOと協力してイベント開催 伝統×若い人、若者・女性の参画の意識化・仕組み
<p>国際交流・多文化共生の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 在住外国人との交流の支援、アジアの人々との「人流」 異文化・多様性の教育(多文化共生) 外国人の方への対応 外国人移住者との接点、付き合い方 外国人を孤独にさせない 外国人が存在することの良さや多様性をいかす 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の異文化理解 在住外国人1万人越(ベトナム人の方に通訳を依頼)、外国人が参加したい活動を紹介する、地域への参加
<p>地域の文化・スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化・芸術・スポーツ施設の充実 各種団体の後継者不足 	<ul style="list-style-type: none"> 市民会館を早く決めてほしい 吉備路の活用、サイクリングロード ハイキングコースの整備(北部) スポーツなどの活動を通じて人との活動を進めたい
<p>歴史・文化資産の活用、継承</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史を次世代へつなげる 昔の遊びを継承 	<ul style="list-style-type: none"> 桃太郎に頼らない(山梨の信玄、高知の竜馬以外の取り組みのように) 旧市街の特色をはっきりだす(ヨーロッパの城の中と外のイメージ)、フランスに似た岡山県の中で南仏のイメージ 用水路の歴史的評価 八幡様サポート 岡山市の通史の編さん 伝統行事の復活(桃太郎祭りだけでは?) 伝統文化のリスト化(地域を見直すいい発想なので実現させたい!) 伝統文化リスト化～特区

御津地区

(1) 産業・観光

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
有害鳥獣対策 ・イノシシの被害 ・シカの被害 ・麩の被害 ・玉松城址遊歩道がイノシシに荒らされる	
鳥獣対策 ・いのししが増えた 町へおりてきた ・鉄砲を撃つ猟師が減ってきた ・ヌートリアが増えた ・シカが増えた	・鳥獣対策電気柵、柵の補助金アップまたは行政で設置して頂きたい ・医学的対策で繁殖を止める(子種をとる) ・鳥獣対策の講習会実施(現地で)、猟師さんと地元の方の役割の講習 ・ジビエを食べたい
企業誘致にともなう人口増 ・御津工業団地企業誘致促進 ・JT跡地活用	
若者の地元離れ(地元就職先) ・地元での就業を進める ・若者の地元離れ	・地元の就職の推進 ・工業団地 地元企業に御津の枠を設けてもらう ・小さな(手作り)イベントの定期開催 ・工業団地とのワークショップ開催 ・御津へのインターシップ(移住)工業団地の人とか ・子ども時代に御津のことを知る機会を増やす ・各種団体の横のつながりを大切にする ・インターシップを受け入れて地元の若者離れを引き留めることはいいと思います ・公共施設を作ってみる
働くところがない ・働くところがない	
観光事業の推進 ・金川駅前に観光案内板を ・方向性が定まっていない ・観光に車がないと行きにくい	
農地の有効活用 ・農地の担い手 ・耕作放棄地の管理	

(2) 道路・公共交通

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
バスの利便性向上 ・バスの数を増やす ・めぐりんの利用方法	
福祉バス、スクールバス対策 ・五城地区の福祉バスの整備(時間帯がわからない) ・スクールバスが無くなった	
バス便時間帯が問題 ・バス少ない ・福祉バス便が少ない	
交通の便が悪い ・JRの本数が少ない ・交通の便利悪い(回数が少ない) ・本数が少ないことと乗らないことのスパイラル ・老人福祉センターへのバスの便が少ない ・車がないと外に出られない	・利用者の使い方を変える ・利用者とサービス提供者で話せる場を ・病院と連携したバス ・福祉バスの利用を増やす工夫 ・バスよりタクシーへの補助 ・利用のしやすさを考える ・利用者が発想を変える ・高齢者の免許証返納
道路整備 ・通勤・通学道の未舗装区間の早期舗装を ・県道(市道)31号紙工河内～石原地区の幅員	・地区のイベント・観光(農園)etc.により必要性をつくる ・福祉バスの利用者を増やす ・地域から市長を選出する ・交通網
公共交通網の整備 ・デマンドバスの充実 ・福祉バス	

(3) 保健・福祉、子育て・教育

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
保育園の整備 ・保育士や学校の先生の働いている割には月給が少ない ・保育園数が足りない	・市が保育所を経営する ・働いている会社などで子どもを預けられる場所を作る ・バスの運行 ・託児所を企業が作る ・保育士しかできない事は保育士がして他の事(おりがみ)は他の人がする ・空き家を改造して保育園を作る ・保育士さんが働きやすい特区化! ・学童保育の充実
不登校への対策の充実 ・不登校の多さ、それを支援する学校が少ない ・カウンセリング電話サービスが欲しい	
障害者福祉の充実	
保育所の定員増、拡充	
医療の充実(診療科目) ・金川病院の完備(すべての科を作ってほしい 週に1回でも良い) ・保健師のこと 支所に常駐日に居ない事が多い	・住民ニーズを把握して(アンケート等)伝える ・病院と住民との連絡会の開催 ・病院と住民との運営会議の開催 ・みつネットの活用 ・住民の「賛成」署名運動必要かも
少子高齢化問題 ・保育園が少ない ・独居老人	

(4) 防災・防犯

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
防犯対策 ・街灯を増やす ・交番に人が欲しい	・カメラ取付 ・ソーラーパネルの街灯をおく ・楽しいBGMをながす ・地域間での関係性→安心
防災対策 ・防災 川の氾濫	・行政との連携 ・県か市かでシミュレーションが必要 ・自主的に避難する方法を考えておく ・町内会の中で避難を含めて普段から周知しておく ・自分で逃げられない人をどうするか ・避難方法の周知 ・避難所を知らせる ・非常食づくり ・逃げられない人を連れて行く人を決めてみる？ ・地区で定期パトロールをする ・学校×地域×行政 たすけあい 合同シミュレーション ・ダムが決壊した時の対策、平地は西に逃げる(ダム決壊時) ・防災のための会を催す
洪水対策 ・河川洪水対策 ・堤防底	・大雨予報の場合、旭川ダムを事前に放水しておく ・旭川中洲を撤去する(砂利採取の許可) ・大型放水ポンプを予備設置する ・河川敷の公園化、流出防止の芝の植樹 ・河床掘削 ・各団体が協力して防災対策会(非常食づくりを含む)する
河川整備 ・河川敷内の立木・竹の処分 ・河川が原野化している ・河川改修	

(5) 生活・環境、市民サービス

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
環境、ゴミ不法投棄 ・ゴミの不法投棄が多いので防止の看板が必要 ・ゴミの不法投棄で困っている	
空家 ・限界集落の問題 ・空家多くなっている	
いのしし対策 ・イノシシ駆除	・山林・雑木処理 ・行政指導、駆除 ・猟師の増、他市県にも依頼する ・猟師の充実 ・ジビエのアピール ・鳥獣対策

(6) 特色ある地域づくり

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
<p>地域の担い手づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 各施策を実施するにもリーダーとなる人がいないこと、後継者育成 担い手の不足 アイデアを持っている人を見つけにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会単位でも飲み会 若い世代(60歳以下)とコミュニケーション 地域おこし隊と一緒に考える 地域のコミュニケーションを多くする コミュニティの場を作っていく アンケートを取ってみる 結果を求めずやってみる(組織作り) 高齢者同士工夫し合う 若者に日当を払ってば? 情報発信を届くようにする。SNS(twitter.facebook) 健康教室(サロン)を再々開催する 街中(屋外)での定期的なイベント開催
<p>地域組織の後継者づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活性化組織の拡大 消防団の縮小 獅子舞保存会 	
<p>組織連携が弱い</p> <ul style="list-style-type: none"> 連携が弱い 参加しない人が多い コミュニケーション作りのための呼びかけ、物づくりをしても人が集まらない 	
<p>人材育成、コミュニケーションの場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の担い手 若い人が集まる場所がない 地域活動への参加のしにくさ(連絡方法、情報不足) 地域のことを知らない リーダー不足 コミュニケーション不足 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の話し合いに参加する 地域づくりをする(小さい単位) リーダーを育てる 若い人を育てる工夫をする 参加しやすい(若い人) 柔らかい参加ができる(たのしく) 連長さんを中心に各種団体の会合を 福祉委員をいかす(民生委員) 仕事、子育て 情報発信→届く、参加できる 各種団体の横のつながりを大切にする スポーツパークの利用を増やす 利用しやすい制度、支援(健康づくり) サロンの活性化 地域でのコミュニケーションが少なくなっているので、情報発信してくれるサービスがいい

建部地区

(1) 産業・観光

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
鳥獣害対策 ・イノシシ害 ・カワウが増加して川魚が減少(鮎に影響) ・釣りの人がいなくなった	・川の両端間に鈴糸を張る ・防護柵 ・電線対策経費の面 ・ハンターを増やす ・駆除する(免許?) ・イノシシ、鹿 魅力ある商品開発 ・個人個人の対策
農業後継者がいない ・農業後継者がいない	・田を構造改革して担い手の育成(規模拡大) ・共同運営 ・米作以外の作物 ・農機具に対する補助金を考える ・6次産業化 地域でとれたものを付加価値をつけて収益アップ
地域の担い手づくり ・農業の担い手の確保、経営指導 ・後継者教育	・地域おこし協力隊の協力 ・若者が残れる地域づくり ・少子化の改善
農業問題 ・農業問題 ・耕作放棄地 ・農作物と米づくりの担い手減少	・農業法人の立ち上げ ・助成金のあり方(一律50%から1年目80%、2年目60%、3年目40%) ・市の組織に農業問題指導組織をつくる ・法人化する出資金の調整 ・中山間まちづくり協議会の設置 ・山林の付加価値利用 ・地域づくり組織の立ち上げ ・高付加価値農業の開発 ・市に中山間部署をつくる ・里山・自然体験づくり ・良質な米づくりができる地域づくり
農業の担い手対策 ・農業の担い手の育成	
鳥獣対策 ・獣退治 ・イノシシ対策	
雇用の問題 ・雇用の創出 ・仕事ができる所が少ない ・町内に働く所が少ない	・若者の定住促進 ・企業の誘致 ・交通網の整備

(2) 道路・公共交通

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
地域交通対策 ・乗り物(長距離バス)が少ない	
建部駅の利便向上 ・建部駅への快速の停車希望	<ul style="list-style-type: none"> ・建部駅前に駐車場を整備する ・駅の利用人口を増やす ・駅周辺の環境整備(地元民の協力)
交通手段の確保 ・老化に伴う交通手段	
高齢者の足(買い物) ・市道の充実 ・公共のバスまたはタクシーの補助	
インフラの整備 ・道路整備(狭い道路が多い) ・河川が荒れ放題 ・道路の速度制限 ・道路沿いの立木処理 ・道路沿いの立木の処理が不足している	<ul style="list-style-type: none"> ・道路・河川等の管理者の定期的な巡回 ・行政との協議の充実(計画・予算付け) ・道路の拡幅 ・道路危険箇所整備 ・道路沿いの立木の処理 ・要望書再提出
交通の便 ・岡山空港から津山へ道路整備 ・高校・大学への通学が不便	

(3) 保健・福祉、子育て・教育

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
地域ネットワークの充実 ・若者がいない ・お年寄りの話相手がない ・家の中に入り込んだ高齢者の増加 ・小中学校の小規模化、児童生徒数の減少により集団としての機能が低下	
子育て費用、補助の拡充	
少子化対策 ・保育園 ・幼稚園 ・子どもがいない ・移住者の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者対策専門部署を作る ・建部駅前雇用促進の跡地開発 ・保育園の開園時間(休日の改革) ・若者流入(畑つき住宅開発) ・グループホームの推進 ・少子高齢化先進地域モデル地域認定 ・温泉施設活用のソフト開発 ・有機の里づくり
医療福祉のコンパクトシティ ・老人ホームを増やす	
保育料が高い ・保育料が高い	

(4) 防災・防犯

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
防災・防犯対策 ・防災マップ ・防犯カメラ	
警戒区域の砂防対策	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を作る ・警戒レベルの訓練 ・地域による見廻りの強化 ・防災備品整備 ・連絡網整備 ・道路・河川等の管理者の定期的な巡回

(5) 生活・環境、市民サービス

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
空き家の増加 ・空き家の増加 ・移住希望者の住居不足(宅地、家屋)	・子育て環境の宣伝→移住募集 ・地域の人で安心して仲介する人の確保 ・畑付きの空き家を借り上げて、安い賃料で貸出したり売る ・まきストープが安価にできるまちとしてPR ・お父さんは岡山へ通勤、お母さんは子育てできる生活設計プランを創る ・畑付の安い分譲住宅を売り出す
限界集落対策 ・高齢化により回覧を隣まで持っていけない(隣まで300m以上ある) ・買い物難民 ・空き家対策	・買い物難民対策 ・住民同士の助け合い ・車に乗り合わせ ・空き家対策、入居者を募集する ・業者による支援
スポーツ施設の充実	
世話する人がいない ・独居老人対策の充実 ・一人暮らし老人の安全 ・買い物難民が多い	
介護の担い手が10年後いなくなる	
鳥獣対策	・助成金をもらえるようにする ・狩人の育成 ・ジビエ料理

(6) 特色ある地域づくり

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
特色ある地域づくり(コラボ) ・温泉、桜、釣り、ゴルフの有効活用 ・文化センターでイベント ・新しいグループもできているが周知不足(たけべおこしプロジェクト)	
地域の魅力発見 ・特色がない ・魅力があるのに気付いていない	

一宮地区

(1) 産業・観光

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
若い世代の雇用 ・若い世代の雇用(非正規が多い)	
農業後継者確保 ・農業従事者の高齢化 ・後継者の不足 ・農作物 作業する若者	
観光資源のPR ・岡山特産の桃、マスカットを輸出する体制の強化(冷却技術の開発も必要) ・国指定史跡を利用し観光客を増やす	・かわいらしいマスコット1位を目指せ ・地元特産品のPRに力を入れていく ・桃、マスカット農家への民泊を要請する ・桃、マスカットを作る技術を伝える(民主体) ・行政も国等に輸出体制の強化を要望 ・観光農園を増やす ・観光農園のPVを作成する

(2) 道路・公共交通

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
公共交通 ・生活バス 田舎の公共交通 ・吉備線の早期LRT化	
公共交通 ・JR吉備線のLRT化実現 ・吉備線のLRT化(倉敷を通っての環状線で) ・バスが少なくなって行動しにくい ・市電番町線復活 ・路面電車の岡山駅構内乗り入れの実現 ・吉備線沿線と180号線のまちづくり(コンパクトシティ)	・利用者がはたらきかける ・駅を多く作り駐車場も多く作る ・LRTについては、もっとメディアで取り上げたり、町中が沿線になる地域でピラ配りをする(番町線についても) ・総社市の雪舟くんのような相乗りのタクシー ・無料バスの提供 ・自家用車を持っている人の意識改革が必要(公共交通機関を主体とする)
道路 ・自転車だと通りづらいところが多い ・国道250号の歩道整備 ・国道180号の歩道整備 ・車いす、自転車、乳母車が安心して通れる歩道がない ・自転車道を有効活用し、緑化整備などを行い歩道などにも	
道路整備と歩道自転車道の整備 ・道路整備(せまい) ・自転車道の整備 ・自転車道をもっと作って欲しい ・駐輪場 ・コンパクトシティ推進と言いつつ、公共交通の整備がなっていない	・各家が少しずつ自分の土地をけずる ・道路計画の策定 ・将来計画をたてる ・将来像をつくって長い目で設計施工をして住み良いまちづくりをする ・家屋の移転 ・立ち退いてもらう お金で
生活交通確保 ・バスなどの公共交通の充実 ・バスの通らない所に輸送サービス(事業でも、地域の人でも) ・中山間地内生活交通の確保(ドアtoドア)	・既存のタクシー会社の活用と育成(個人負担の軽減) ・デマンドタクシーの活用(ドアtoドア) ・無料バスの確保 ・有償運送法の緩和 ・病院、スーパーに行くための交通(企業、市、住民の協力で解決！) ・総社市の雪舟くんのようなタクシーは便利 ・コミュニティバスを走らせる(めぐりんくらいの大きさのバス) ・税金の無駄遣いをなくし交通関係にあてる
公共交通の整備 ・中山間地域での公共交通の確保 ・公共交通(電車)の本数が少ない ・交通の利便性の向上 吉備線の電車化 ・交通の利便性は良いが、さらに吉備線の電車化に取り組んでほしい	・税金の使い道を交通機関に使う ・目的にあった優先順位を決めて実行する ・自家用車を持つてる人もできるだけ公共交通機関を使う ・JR 長編成、本数少 短編成、本数多
道路整備 ・自転車道の整備 ・生活道路の整備	

(3) 保健・福祉、子育て・教育

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
教育 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困 ・学校の跡地問題 ・教育の充実 ・幼稚園、こども園 ・待機児童0を目指して 	
子育て <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童問題 ・子ども達の低栄養問題 ・低所得者の低栄養問題 ・幼稚園、保育園の職員を正職員として責任をもって園児の世話、教育に 関与できるようにする ・子ども達の遊び場の点検と遊具の整備を! ・核家族、共働きの子どもたちの放課後を支援する場所(学童クラブから 帰って) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校6年間のうちいずれかの1年の総合学習の時間を全て地域の文化・ 地理の学習にあてる ・低所得者の子どもを把握して市から援助する ・親への経済的支援の強化 ・現在、空き家状況となっている吉備津駅前のJA真金支所・・・1F観光案内 兼歴史を説明するパネルの設置、高齢者のサロンなど。2Fは子育て支援の 一時預かり所や放課後の子ども達の寺子屋的な場所(元先生たち)親の帰 宅が遅い児童には夕食提供のボランティアができればいいと思います。
放課後の遊び場所 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安全に遊べる場所の確保 ・子どもが遊べる場所(野球ができる) ・静かに勉強できる施設の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・1つの地域に1つはつくる ・空き家を利用する ・水田を遊園地に転用 ・スーパー(建物)の屋上を遊園地や遊び場にする ・多目的広場をつくる 遊びボランティアによる指導 ・地下に体育館のようなものを作る ・安全な森の中で遊ぶ ・球技をする場所と遊具やベンチがある場所をはっきり分け、球技する方には 高めの柵を設置する ・公園の木を減らして、保護者が遊んでいる子どもの様子を見やすくする
子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園にかかるお金 ・子育て支援 ・子育て支援 特に幼保教育の充実 ・子ども達を地域で育てる ・児童手当 ・保育園の充実 ・青少年の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園 0歳児の母親に説明し、3歳児の受入趣旨説明してもらいた い ・(子どもの為に)仕事を休みやすい環境作り(男性も含めて) ・こども園は最低中学校区に1つ ・残業しなくてよい職場環境(5時6時には帰れるように) ・子育てできる環境(現在ある施設で運営できる方法) ・私立の保育園にも市から補助 ・市が負担してくれる保育園の増加 ・地域の人も子育てにかかわれるようなシステムづくり ・子育て環境を充実する ・小規模事業所も3歳未満なのでそれから入れる所はむずかしい ・老人の地域活動(放課後子ども教室)への参加(高価なテレビに話かけても 返事はない、外に出て活動しよう!!)
保育園 <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童が多い ・保育園に入れない子どもがいるため、シングルマザーの人は働けない ・保育園などが少ない 	

(4) 防災・防犯

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
防犯 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯 全体的に暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラをつけて! ・防犯に関する勉強会をする ・地域の人によるパトロールをする ・全体を明るくする ・地域ぐるみでできるといいですね
防犯対策 <ul style="list-style-type: none"> ・この地域にはパトカーがない ・防犯カメラの設置 ・空き家対策 ・防犯意識が低い 	
防災認識 <ul style="list-style-type: none"> ・防災について自分たちのこととして考える ・ゲリラ豪雨に対する河川改修 ・用水路転落防止対策の充実 ・防災対策(訓練) 	

(5) 生活・環境、市民サービス

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
<p>空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策 ・空き家が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市による公営の団地をつくる 工業団地 ・子どもを増やす(若い世代) ・子育ての環境を整える ・施設・手当の充実 ・個人の収入を増やす(雇用充実) ・空き家対策について行政指導をすること ・税金高くてもいいから、収入も高くしてほしい ・住宅の仲介 ・身近に雇用のある職場を増やす
<p>公園整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園、広場がない ・公園をスポーツがしやすくなるようにする ・市民が憩える公園整備(史跡などを活かした) 	
<p>マナー向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たばこポイ捨て ・犬の糞 ・環境美化に対するマナー向上 ・ペットボトル、管のポイ捨て ・不法投棄 ・交通マナーが悪い人が多い 	
<p>環境(ゴミ)対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集、リサイクル対策の充実 ・ごみを捨てる場所まで持っていけない人の対策 ・不法投棄 	
<p>下水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道の対策 	

(6) 特色ある地域づくり

課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
<p>高齢者の集える場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者がいつでも気楽に集える場所づくり(空き家借りてもいいのでは?!) 	
<p>人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区づくりは人から 	
<p>地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり 地域の絆 ・気軽に相談できる友人、隣人 ・隣近所との日頃からの付き合い ・人と人をつなぐ ・地域の人の集まる場所(公民館etc) ・散歩中にひと休みできる椅子が欲しい ・歩いて行けるところに気軽に集まれる場所 	

4. 理想とする区の姿

※北区（全体）のワークショップ（H28. 3. 20 開催）で検討

No	理想とする区の姿	得票数
1	外国人市民も含めた多様な主体の北区をつくりだす「場づくり」から始めましょう！	10
2	これからは高齢化の進む時代、先人の生き方（経験）をもとに人と人との触れ合いを大切に笑顔でいれる将来にしたいです	9
3	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間保育所に入所できるシステムをつくる ・高齢者で元気で健康な方は多い。「子育て」、「介護」等が高齢者が寄与できるシステムをつくる ・「女性」の活躍できる職場、ボランティアを拡大するシステムをつくる 	9
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自身がいつまでも住みたい区 ・一度は県外に出てもまた帰ってきたい区 ・地域で子どもの声が響いている区 ・高齢者の姿が近所（外）で見える区 ・安心して子育てができる区 	9
5	「理想」というか「こうでなければならない」と言ってしまうと住みよい町ではない。本当は、誰も彼もが健康で活動的に生きなければならない訳でなく、不健康な人、閉じこもりがちの人が居ても、それをそっと支え見守れる町⇒そんな多様な文化を許容できる成熟した町でありたい。	8
6	地域のカラー（よいとこ発見・伝統、課題解決）を地域の皆で作る場と仕組み（北区は広い、特色ある）。特に若者、女性が参画できる工夫。	7
7	コミュニティ、公民館を作り、それを核とした地域づくり。住民の協力・理解を深めるために老若男女・幼児・児童まで参加可能なイベントの開催。	7
8	北区長を民選し、区づくり協議会（NPO、連合）を実施する	7
9	環状線：岡山駅から大学病院、市役所、駅、デパートの前で乗り降りができるように。市の駐車場を100円にしてほしい。	7
10	区のビジョンがわかりやすく区民に浸透している事が最も重要（誇り）⇒より細分化された自分の住む町が特色のある「地域性」として認められ、それに対する活動がある種「特区」として推進されている！（細分化の例）公民館ごと、町内ごと、八幡様ごと	5
11	わかりやすいキーワード：行政の窓口で課題に関わるすべての人（される側の声が重要）がつながる場	5
12	路面電車の環状化 お年寄り、子ども、市民が生活しやすい北区にしたい	5
13	北区はやはり公共交通の充実が高齢者を外に出すために必要でしょうね 1.路面電車・環状化（以前からの計画通り）・岡南地区への延伸（大元から臨鉄跡地の活用） 2.バスは放射状ばかりでなく環状化を	5
14	人口減少に歯止めをかける施策の強化 ①子育てしやすい環境の整備、②働く場の確保⇒企業にきてもらう、③公共交通の充実、④土地利用計画の見直し、⑤商店街の活性化、⑥農業の担い手対策	4
15	文化施設・商業施設を市電などを使用して環状化する、または歩いて巡れる活性化した市街が望ましいです	4
16	幼児から高齢者まで生活しやすい、日本人にも外国人にも居心地のよい区へ（平均的でもよいから早く速く始めよう）	4
17	子育てしやすい区、環境美化、三世交代の場、保幼小中の連携	4
18	①NPO法人の制度の確立、②行政と市民とが話し合える場所、③困った人に対する手助けの充実	3
19	人と人とのつながり安心して年を重ねられる区	3

20	①ソフト面の充実による人口減少への対策、②行政と住民がコミュニケーションを取り、必要な物をつくる(ハード面)	2
21	個々の要望を一つ一つ聞いていても良い理想の区はできない。NPOの精神で、引くときは引き、話し合いが出来ることの世界で作る青少年に希望が持てる区づくり。	1
22	「自分のマチ」を住みたいマチにしたいのだと知っている。たくさんのカチのしあわせ。多様性が認められる、行動へ！妄想・わくわく♪	1
23	地域の人とのつながりがあり、コミュニケーションがとれる区。学生と地域のことを良く知っている人。	1
24	医療都市岡山を外国にアピールし患者を招く	1
25	・自分の自由な意思で地域の人達と楽しむことのできる街(一人を楽しむ人も許容する) ・いざという時にはみんなで助け合える街	1
26	理想、現状をふまえた適正な解決法が選択された区づくり	1
27	①観光宿泊・宿の新設 岡山へ来たら瀬戸内の海・山全てを食べ、安らげる宿 観光開発で人口増へ ②幼・保利用料無料等少子化対策により人口増加へ ③国保料金(税)はみんなで平等に負担(後期高齢者保護の廃止) ④教育をみんなで考える	1
28	自転車歩行者社会への転換	1
29	名こそ惜しけれという雰囲気のある充実した街、互いにいつくむ社会	1